

基幹ネットワークを高い機能と信頼性で支える新世代ルータ

LR-Xシリーズ

LR-Xシリーズは、国内有数の実績を持つLRシリーズの新世代モデルで、先端IPネットワークへの対応と既存業務の運用性を考慮したハイブリッドルータです。

インターネットへの高い親和性

(1) NAT / NATP

インターネット接続の際、企業のネットワークアドレス運用を強力にサポートするアドレス変換機能です。また、企業内のアドレスを隠蔽できるため、セキュリティ上でも有利です。

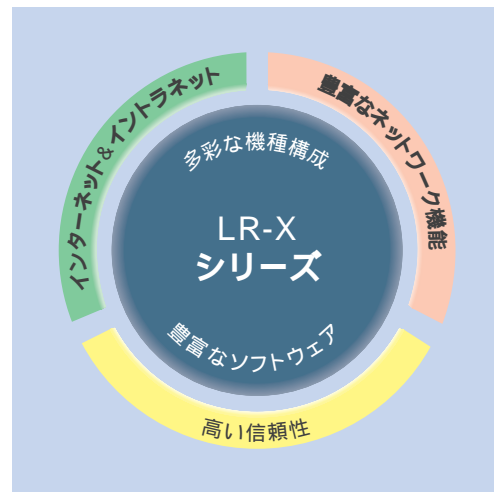
(2) VPN

インターネットをあたかも企業のプライベートネットワークとして利用するトンネリング+暗号化の機能です。これにより従来の専用線ネットワークに比べランニングコストを削減することができます。また、企業間取引ネットワーク構築の際も、インターネット網を通じてセキュアなシステムの構築が可能です。

(3) マルチホーミング

従来一般企業では難しかった複数プロバイダによるインターネット接続が、本機能を利用すると手軽に実現可能です。

複数プロバイダ接続により、インターネット接続の信頼性が向上するばかりか、負荷分散による安定したレスポンスの確保が可能になります。インターネットビジネスチャンスを逃しません。



IP統合環境への対応

Webサーバによる業務の他、既存ホストコンピュータネットワークや音声の統合環境の実現、およびその円滑な運用をサポートします。

(1) FNA / SNAルーティング

ホストコンピュータネットワークをIPネットワーク環境への統合を実現する機能。

(2) 帯域保証

業務のプライオリティに応じて、ネットワーク資源を割り当てる帯域保証機能を提供。リアルタイム性を重視する基幹業務や音声の安定したレスポンス確保が可能です。

またポリシーサーバ< Policy Server for LAN >との連携により、割り当てた帯域を時間帯に応じて自動変更が可能のため、業務効率を一層高めることが可能です。

高い信頼性

情報の電子化の進展により、これまでになく重要性を増しているネットワークインフラは、いまや企業の生命線です。LR-Xシリーズは、ハードウェア / ソフトウェアともに抜群の信頼性を提供します。

(1) ハードウェア機構

電源二重化、内部バス二重化、ECCメモリの採用の他、システム運用中のメンテナンスに対応した活性挿抜機能などを備えています。

(2) 装置 / 経路の完全二重化

ホットスタンバイ機能により、現用系 / 待機系の装置 / 経路を高速に切替が可能です。

また、障害検出範囲の拡大やスポット切替など細かな運用形態への配慮も抜群です。

運用サポートへの対応

(1) Web設定

Webブラウザ設定により、コマンドレスで容易な設定が可能です。

またポリシーサーバ< Policy Server for LAN >との連携により、本体装置が手元になくても、Webエミュレーションにより定義ファイルを作成でき、リモートへの一斉配布が可能です。

(2) NetEyemanager / LANによる集中監視

SystemWalkerやFujitsu Network Node ManagerといったSNMPマネージャ上で、NetEyemanager / LANを利用すると、ビジュアルな画面での集中管理が可能です。

ソフト名称	備考
LR-X基本ソフトウェア	必須ソフトウェア、基本機能を提供。IP(RIP、RIP2、OSPF) / IPXルーティング、回線の自動バックアップ / トラフィック分散、Webサーバ設定など各種機能を実現
FNA / SNAルーティングオプションソフトウェア	FNA / SNAルーティング機能を実現するオプションソフトウェア
AppleTalkルーティングオプションソフトウェア	AppleTalkルーティング機能を実現するオプションソフトウェア
IPネットワーク拡張オプションソフトウェア	マルチホーミング(回線バックアップ / ロードバランシング)機能を実現するオプションソフトウェア
VPNオプションソフトウェア	トンネリング / 暗号化を行い、VPN機能を実現するオプションソフトウェア
ホットスタンバイオプションソフトウェア	装置の二重化により高信頼機能を実現するオプションソフトウェア

装置により提供するソフトウェアおよび機能に違いがあります。詳細は各機種用のソフトウェア一覧をご覧ください。